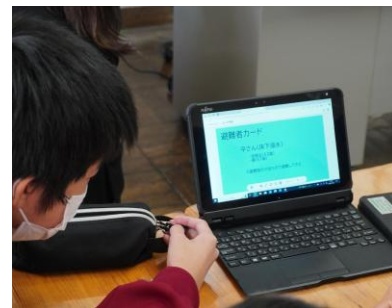
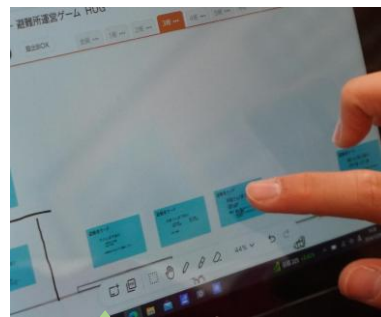


リーディングDXスクール事業【実践事例】

いわき市立内郷第一中学校（福島県）【指定校】

【取組内容】 防災教育（避難所開設シミュレーション）

① デジタルホワイトボードを活用した
「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

【個別最適な学びの姿】

全体の共有後、避難所設営のために必要なことを、他者の考えを参照し、自らの考えをより深化させることができた。

【協働的な学びの姿】防災教育での活用

もしも学校の体育館が避難所になったら、届いた資材をどのように配置していくのか、生徒それぞれの考えをデジタルホワイトボード上にアップロードし、全体で共有することで協働的な学びを実現

従来の模造紙等を活用した授業では実現しなかった、他者（班）の考えを即時的に参照しながら一人一人の考えを深化できた。発表が得意ではない生徒の考えを学級全体に共有できる機会となり、生徒全員が出席者ではなく参加者として授業を進めることができた。